

令和8年度 年次事業評価書（評価対象年度:令和7年度）施設名:米野木台西保育園

概要	施設所在地・所管課		日進市藤枝町廻間1番地1	所管課:保育課
	設置目的		保育を必要とする児童が適切な保育が受けられるようにするため。	
	指定期間・選定方法		令和7年4月1日 ～ 令和10年4月1日	選定方法:非公募
	指定管理者	所在地	日進市藤島町寺下乙29番地	
		団体名・代表者	社会福祉法人日東保育園 理事長 成田ゆき江	

	令和6年度	令和7年度	前年度比
指定管理料(市委託料)	155,427千円	152,321千円	98.0%
利用料金収入	14,221千円	14,158千円	99.6%
施設利用者数	2,004人	1,806人	90.1%

分類	評価項目	評価基準	評価点 (5～1点)	
共通評価事項	1 法令等遵守	法令、条例、業務仕様書等に基づき、必要な施設の維持管理、点検、報告等が適切に行われている。	4	点
	2 清掃業務	業務仕様書に基づき、清掃業務・維持管理が、適切に行われている。	4	点
	3 保安警備業務	業務仕様書に基づき、保安・警備業務が、適切に行われている。	4	点
	4 業務の委託	第三者への委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切に行われている。	4	点
	5 業務記録	業務日誌及び点検、修繕等の履歴を適切に整備し、保管している。	4	点
	6 職員の配置	必要な資格、経験を有するものなど、事業計画書に即し、人員を過不足無く配置している。また、従業員の労働条件、賃金水準が、適正に確保されている。	4	点
	7 職員研修	施設の設置目的達成のために必要な研修・教育が、適切に行われている。	4	点
	8 個人情報保護	利用者の個人情報を保護するための対策を適切に講じられている。	4	点
	9 緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保され、また、マニュアルが整備されている。	4	点
	10 施設利用の状況	利用者数や施設の稼働率は、前年度の実績等に比べて適切、妥当な水準にある。	4	点
	11 利用促進業務	施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動が適切に行われ、その効果が認められる。	4	点
	12 利用者支援業務	施設利用者が円滑に活動できるように、必要な指導・助言が適切に行われている。	4	点
	13 モニタリング	利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組が適切に行われている。また、事業報告書等による市への報告・説明が、適切に行われている。	5	点
	14 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が、適切に行われている。	5	点
	15 収支の状況	利用料収入は、前年度の実績等に比べて適切、妥当な水準にある。	4	点
	16 予算執行	施設の事業収支は、適切な手続きに沿って執行されている。	4	点
特記事項	標準点(4点)を上回る評価をした項目と理由	【13 モニタリング】 指定管理期間の初年度であるが、積極的に第三者評価を実施するとともに、ご意見をいただきやすい工夫をしている。また、保護者等からのご意見を真摯に受け止め、より良い保育園運営に繋がるよう迅速に業務改善に取り組む対応は評価に値する。		
		【14 自主事業】 他の公立園にない19時30分までの長時間保育(他の公立園は最長19時まで)について、保護者の多様な就労形態に対応した取組といえる。また、水泳教室等の課外活動については、物価高騰が続く中でも安価にサービスを提供しており、園児に対して様々な経験の場を提供する機会となる等本園の大きな特徴となっている。		
	標準点(4点)を下回る評価をした項目と理由			
	その他特記事項	なし		
特記事項	(施設所管課)改善に向けた助言等の内容	【1 法令遵守等】 基本協定書、業務仕様書等に基づき、適切に業務が執行された。また、施設の修繕及び備品購入について、適正に事前協議がなされた。ただし、3月中旬の協議案件について、緊急対応以外が含まれており、計画的な協議及び執行を行っていただきたい。		
		【6 職員の配置】 園児の人数に対する保育士の配置基準は満たしているものの、全体に占める正規職員の割合が他の公立保育園と比較して低いことから、継続的に安定した運営を行うため正規職員の割合を高くするよう計画的な雇用をいただきたい。 【9 緊急対応】 第三者評価においてBCP(事業継続計画)が分かりやすく取りまとめられていないなど改善が望まれる状況との結果であったが、早々に着手のうえ完成に向けて検討及び修正を重ねている。これを契機としてマニュアル等は定期的に更新いただきたい。		

個別評価事項 （設置目的に応じた内容）	1 基本理念の徹底	保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。		4	点
	2 安全管理	事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり事故防止のための具体的な取り組みを行っている。		4	点
	3 保護者への配慮	保育の実施に当たり、保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。		4	点
	4 地域の子育て支援	地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。		5	点
	特記事項	標準点(4点)を上回る評価をした項目と理由	【4 地域の子育て支援】 日東子育て支援センターと連携した「なかよし広場 in 米野木台西保育園」を開催し、在園時及びその兄弟姉妹に限らず未就園児親子が広く参加しており、地域における子育て支援の場となっている。		
標準点(4点)を下回る評価をした項目と理由					
その他特記事項		なし			
(施設所管課)改善に向けた助言等の内容		なし			
総評	課題点に対する取組状況 ※昨年度指摘した課題は解消されたか。	昨年度の年次事業評価においても課題とされていた人員不足について、令和7年度の当初に主任保育士が年長の保育に関与する必要があるなど、一部に不安な状況があったが、日東保育園主任との連携や正規職員の新規採用、日東保育園を含めた人事異動などにより10月頃に状況が改善された。 また、過去より課題となっている保育士間の連携不足等について、年度初めの打合せと特に大切にしつつ基本理念の周知徹底を行うとともに、園長が中心となり基本理念を意識した計画作成へと落とし込む指導を行うなど、安定した経営が行える基盤づくりを継続的に実施されていた。			合計 83 点
	一年間の総評 ※点数では表すことができない、指定管理者の管理運営業務における創意工夫や改善等を幅広く記載する。	令和7年度は、指定管理期間3期目の初年度であるとともに、今後も現指定管理者である日東保育園による運営が継続できるような運営方法への転換を行えるかどうか、その管理運営状況を評価していく期間と位置づけられており、公的機関による第三者評価を実施し、改善が必要と指摘のあった計画の整理や保護者からの意見に対し、放置することなく真摯に向き合い、より良い対応を目指して様々な点において取り組んでいく姿勢がみられた。 また、第三者評価だけでなく、年3回実施している保護者アンケートの項目を工夫し、「担任とのコミュニケーションが十分とれていると感じているか」といった項目を増やすことで、担任と保護者さんとの認識のズレが見える化し、アンケート結果を各クラスへフィードバックするとともに、園長や主任等からのサポートを行うなど、単に評価を受けるに留まらず園が一体となってより良い保育の実現に向けて取り組んでいる状況が確認できた。 人員不足に関しては、業界において保育士不足と言われている中、年々職員が定着し、増員が図られてきていると感じている。 今後、指定管理者制度からの運営の転換を図っていくにあたり、安定した経営基盤を形成するためにも、更なる安全安心な保育の提供を目指すとともに、法人、園関係者一丸となって、保護者や地域住民の更なる信頼を得るよう努められたい。			総合判定 A

判定基準	5点…期待する水準を大幅に満たし、優良な管理を行っている。
	4点【標準点】…期待する水準を満たし、良好な管理を行っている。
	3点…基本協定書等の内容は遵守されているが、これを上回る部分がなく課題の解消が必要な部分がある。
	2点…基本協定書等の内容を一部下回るものがあり、改善に対する課題がある。
	1点…管理運営が適切に行われたとは認められず、抜本的な改善を要する。

総合評価基準	S【優良】合計85点以上…期待する水準を大幅に満たし、優良な管理を行っている。
	A【良好】合計70点～84点…期待する水準を満たし、良好な管理を行っている。
	B【適正】合計60点～69点…一部に課題の解消が必要な部分があるが、概ね妥当である。
	C【改善】合計50点～59点…期待する水準を満たす状況になく、改善が必要である。
	D【抜本的改善】合計49点以下…期待する水準を大幅に満たしておらず、抜本的な改善が必要である。